

令和2年7月28日・29日 梅雨前線による出水状況（阿賀川）※速報

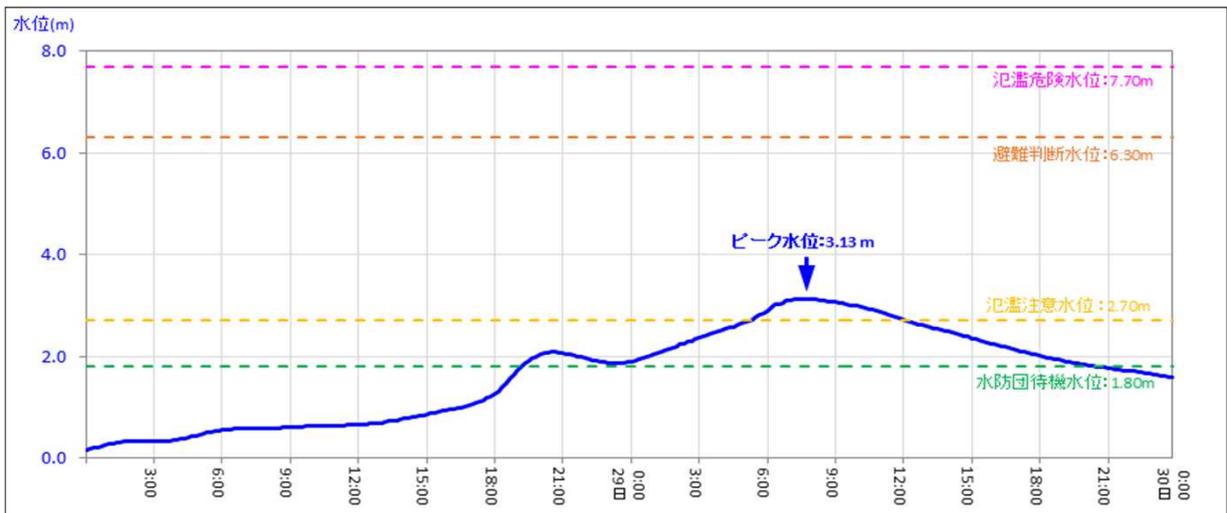
- 梅雨前線の影響により、**阿賀野川水系阿賀川**では、強い雨が継続しました（阿賀川の**大塩雨量観測所**では、7月27日15時～29日13時にかけて**累計雨量148mm(時間最大16mm)**を観測)。
- 阿賀川では、**山科水位観測所**で**氾濫注意水位を超過し、最高水位3.13m**を記録しました。



ピーク時の状況(令和2年7月29日8時頃)



かいせいばし
会青橋より上流側の状況(令和2年7月29日12時頃)



湯川可動堰の改築による水位低下効果

- 湯川洗堰の洪水時の水位せき上げの解消、及び湯川の河道断面の確保を目的として、平成23年度から湯川洗堰の改修に着手、平成25年6月より運用を開始しました。
- 令和2年7月の梅雨前線による出水により、湯川の新湯川水位観測所（会津若松市御旗町湯川 1.8k）では最高水位2.25mを観測しました。
- 湯川可動堰の改築により、洪水時の水位せき上げが解消され、会津若松市緑町付近で約64cmの水位を低下させ、避難判断水位の超過が想定された洪水に対して効果を発揮した。

